

## 別紙2：行動関連項目

2 行動関連項目（0点～2点の中で該当するものに○をつけてください。）

※ 「できたりできなかつたりする場合」は「できない状況」に基づき判断してください。なお項目内の■はそれぞれの判断基準となる内容です。ご参考にしてください

行動関連項目	0点	1点	2点
<b>3-3</b> コミュニケーション	1. 日常生活に支障がない	2. 特定の者、特定の話題、又は特定の状況であればコミュニケーションできる 3. 会話以外の方法でコミュニケーションできる	4. 独自の方法（身振りや仕草、触手話、指 点字等、）でコミュニケーションできる 5. コミュニケーションできない
<b>3-4</b> 説明の理解	1. 理解できる（説明を全て理解し、それに反 応する場合）	2. 理解できない（説明を全ては理解できず、 説明に応じた行動ができない）	3. 理解できているか判断できない
<b>4-7</b> 大声・奇声を出す	1. 支援が不要 2. 稀に支援が不要 3. 月に1回以上の支援が必要	4. 週に1回以上の支援が必要	5. ほぼ毎日（週5日以上）の支援が必要
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 周囲が驚いたり他者が迷惑となるような大声や奇声を出す場合。</li> <li>■ 物などを使って周囲に不快な音を立てる場合を含む。</li> </ul>			
<b>4-16</b> 異食行動	1. 支援が不要 2. 稀に支援が不要 3. 月に1回以上の支援が必要	4. 週に1回以上の支援が必要	5. ほぼ毎日（週5日以上）の支援が必要
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 食べられないものを口に入れたり、飲み込んだりする異食行動がある場合。</li> <li>■ 異食行動を未然に抑えるため、異食しそうなものを周囲に置かない場合。</li> </ul>			
<b>4-19</b> 多動・行動停止	1. 支援が不要 2. 稀に支援が不要 3. 月に1回以上の支援が必要	4. 週に1回以上の支援が必要	5. ほぼ毎日（週5日以上）の支援が必要
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 特定の物や人（対象が明確でない場合も含む。）に対する興味関心が強く、思うとおりにならないと多動になったり、その対象にこだわって動かなくなってしまう場合。</li> <li>■ 生活面において、目的や意味が理解できず、行動に支障をきたす場合。</li> </ul>			
<b>4-20</b> 不安定な行動	1. 支援が不要 2. 稀に支援が不要 3. 月に1回以上の支援が必要	4. 週に1回以上の支援が必要	5. ほぼ毎日（週5日以上）の支援が必要
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 予定や手続き、日頃から慣れている支援者や状況等が変わることが受け入れられず、突然大声を出したり、興奮する等のパニック状態になる等、行動が不安定になる場合。</li> <li>■ 不安、恐怖、焦燥等にかかられて衝動的な行動がある場合。</li> </ul>			

4-21 自らを傷つける行為	1. 支援が不要 2. 稀に支援が不要 3. 月に1回以上の支援が必要	4. 週に1回以上の支援が必要	5. ほぼ毎日（週5日以上）支援が必要
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 自ら傷跡が残るほど自分の体を叩いたり傷つける、頭髪を抜く、手首を切る、多量の薬を服薬する等、自分の体を傷つける行為がある場合。</li> <li>■ 自分の体を傷つける行為をとるが、環境上の工夫等があるため、傷ついていない場合。 ⇨ <b>支援（適切な環境）がなかった場合の状態</b></li> </ul>			
4-22 他人を傷つける行為	1. 支援が不要 2. 稀に支援が不要 3. 月に1回以上の支援が必要	4. 週に1回以上の支援が必要	5. ほぼ毎日（週5日以上）支援が必要
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 他人を叩く、髪の毛を引っ張る、蹴る等、他人を傷つける行為がある場合。</li> <li>■ 壁を壊したり、ガラスを割ったりする等、他人を傷つける危険性がある場合。</li> <li>■ 他人を傷つける行為をとるが、環境上の工夫等があるため、傷つけていない場合。 ⇨ <b>支援（適切な環境）がなかった場合の状態</b></li> </ul>			
4-23 不適切な行為	1. 支援が不要 2. 稀に支援が不要 3. 月に1回以上の支援が必要	4. 週に1回以上の支援が必要	5. ほぼ毎日（週5日以上）支援が必要
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 興味や関心が優先したり、適切な意思表示ができなかったり、判断能力が不十分だったりする等により、不適切な行為がある場合（例、急に人に抱きつく、断りもなく物を持ってきてしまう、他人をのぞき込む、急に他人に接近する、等）</li> <li>■ 不適切な行為を行おうとするが、それを防ぐための支援を行っている場合。 ⇨ <b>支援（適切な環境）がなかった場合の状態</b></li> </ul>			
4-24 突発的な行為	1. 支援が不要 2. 稀に支援が不要 3. 月に1回以上の支援が必要	4. 週に1回以上の支援が必要	5. ほぼ毎日（週5日以上）支援が必要
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 関心が強い物や人（対象が明確でない場合も含む）を見つけたら、突然そちらへ走って行ってしまふ等、突発的な行動がある場合。</li> <li>■ 突発的な行動を行おうとするが、それを防ぐための支援を行っている場合。 ⇨ <b>支援（適切な環境）がなかった場合の状態</b></li> </ul>			
4-25 過食・反すう等	1. 支援が不要 2. 稀に支援が不要 3. 月に1回以上の支援が必要	4. 週に1回以上の支援が必要	5. ほぼ毎日（週5日以上）支援が必要
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 過食や過飲、拒食、反芻等、食に関する行動上の問題がある場合。</li> </ul>			
てんかん発作の頻度 （医師意見書による）	1. 年に1回以上	2. 月に1回以上	3. 週に1回以上
			合計 点